

学校だより

明るく 元気に たくましく

平成29年5月31日発行

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101 E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-250-7102 ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



安芸の小富士よりも高い大きな鯉のぼりを作ったよ!
(小学部第2学年)

短夜の季節となり、日差しはすっかり夏を思わせます。保護者の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。これから梅雨に入り、気温や湿度の上昇とともに熱中症や食中毒等、体調を崩しやすい時期を迎えます。児童生徒とともに私たち大人も食事や睡眠時間をしっかりととり、規則正しい生活に心掛けたいものです。また、緊張の高まる朝鮮半島情勢、大雨等に対しても細心の注意を払っていく必要があります。児童生徒が安全に学校生活を送ることができるよう、職員一同きめ細やかな配慮をまいりますので、御家庭におかれましては十分気を付けていただきますようよろしくお願いいたします。可能な限り学校メール連絡網にも加入していただき、緊急連絡体制の確認をよろしくお願いいたします。

□ 定期健康診断

4月から毎日のように定期健康診断が行われています。牛尾剛士学校医を始め、各校医の先生方には子どもたちの障害特性を理解し、温かい言葉を掛けていただきながら懇切丁寧に検診をしていただき、大変お世話になっているところです。

この健康診断は学校教育法第12条の他学校保健安全法等で規定されており、児童生徒及び職員の健康の保持・増進を図るため、6月30日までに実施することとなっています。児童生徒の検診においては、絵カードや写真カード、補助具等を活用しながら受診に対する心構えや方法等の事前学習を周到に行うことで、見通しをもって検診に臨んだり、健康に対する意識を高めたりできるよう努めています。なお、保護者の皆様には検診の結果はその都度お知らせしますので、所見があった場合はできるだけ早めの受診をお願いいたします。



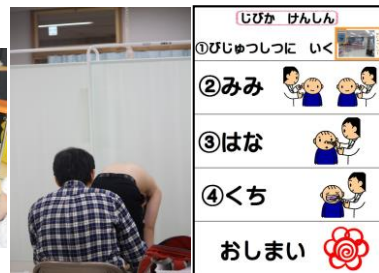
(耳鼻科検診)



(歯科検診)



(心電図検査)



(整形外科検診)

(カードの例)

□ ともはと号来校



5月12日(金)、広島市立中央図書館の移動図書館ともはと号が今年度初来校しました。本校の読書活動推進や図書コーナーの多くの書物の分類・整理に大きな力をいただいています。子どもたちは、ともはと号の来校を心待ちにしており、選んだ本を大事そうに抱えてスタッフの方のところへ持って行き、緊張しながらも順番とルールを守って借りる手続きを行っていました。ともはと号は読書活動の推進だけでなく、校内で貴重な社会的な体験ができる素晴らしい学習機会となっています。また、この日は、1月から始まった広島市映像文化ライブラリースタッフによる16mm映画の上映会があり、多くの児童生徒がプレイルーム1・2に集まり、フィルムの回る心地良い音の中で映像を楽しんでいました。広島市立中央図書館、広島市映像文化ライブラリーのスタッフの皆様、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

□ PTA総会開催

久保新会長を始め新役員の力強い御挨拶

5月17日(木)に平成29年度PTA総会を開催しました。お忙しい中、101名の保護者の方に御参会いただきました。総会におきまして、平成28年度事業報告、会計報告、平成29年度の事業計画、予算案は全て承認されました。総会を欠席された方は、お配りしております総会資料を御覧ください。これまで岡峰前会長を始め旧役員の皆様には大変お世話になりました。岡峰前会長の最後の挨拶で「大変恵まれた本校の教育環境に感謝の気持ちを忘れないでほしい。」「先生は教育のプロで保護者はそれぞれの子どもの専門家、プロと専門家が協力して育てていくことが大切。」「最も大切な療育は『母親の笑顔』。お母さん方には長く元気でいてほしい。」「と言われた言葉に大変感銘を受けました。岡峰前会長を始め旧役員の皆様、ありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

その後、「子どもの見方、子どもの味方」と題して私の講演の時間もいただきました。「子どもたちは限らない力をもっている。子どもたちが主体的に授業や活動に取り組めるように専門性の向上に努め、子どもたちがもてる力を最大限に発揮できるように、全教職員で努力をしていく。」決意を述べさせていただきました。久保新会長を始め、今年度からお世話になります新役員の皆様、今後ともPTA活動の充実に向け、お力添えを賜りますようよろしくお願いいたします。

この日は制服リサイクル展示も行いました。不要になった制服や体操服を職業コースのクリーニングサービス班が綺麗に



制服リサイクル展示

クリーニングしサイズ表示した物を御希望の方にお譲りしました。提供していただいた皆様、ありがとうございました。

□ 避難訓練（地震）



5月17日（水）、地震・津波を想定しての避難訓練を実施しました。本部を事務室に設置し、正確で迅速な情報収集を行った後屋上への避難を指示しました。消防署への通報、初期消火、逃げ遅れた児童生徒の確認等も本番ながらに行いました。その後、児童生徒の心身の安全確保のために二次避難として校舎3階部分に学部ごとに避難をしました。避難訓練が苦手な児童生徒が多い中、「おさない」「はしゃがない」「しゃべらない」「もどらない」を守って落ち着いて避難することができました。南海トラフ巨大地震、安芸灘～伊予灘～豊後水道地震、安芸灘断層群による地震被害想定は、南区で最大震度6弱、液状化は66.3%、津波浸水は47.0%（ともに面積割合）に及び、津波の高さは最高で1.5m（海拔3.6m）となっています。本校は海底30m程の岩盤に長さ38m、332本の杭が深々と打ち込まれて校舎は支えられています。液状化は起こっても建物が倒壊することはありません。また、地上から本校3階床までの高さは7.7mですので3階への避難により津波を確実に避けることができます。今後は少しずつ整備を進めている急場をしのぐための備蓄物品や、2次避難後の3次避難や情報収集や連絡体制の充実に向けての取組を進めるとともに、常に危機意識をもち、適切な判断ができるようにしていきたいと考えています。

□ 高等部生徒会「あいさつ運動」

5月15日（月）～5月19日（金）の間、高等部生徒会役員を中心に朝の挨拶運動が行われました。「おはようございます。」と大きな声で朝の挨拶をする高等部の生徒たちに負けず、小学部・中学部の児童生徒も大きな声や動作、表情などで挨拶を返していました。難しい言葉をたくさん知っていても挨拶のできない人はこの世の中にたくさんいます。知っている言葉は少なくても、気持ちのよい挨拶ができる人の方が素敵だと思います。教職員も、児童生徒の模範となるような明るい挨拶を心掛けたいと思います。

明るい挨拶を交わす高等部生徒会役員と中学部の生徒→



□ 教職員奉仕活動

5月9日（火）グラウンド整備、16日（火）に地域清掃を行いました。芝生の中、トラックの外側の草抜きと学校周辺の道路、植え込み、側溝のごみ拾いに汗を流しました。高等部生徒が行っている「出島クリーン作戦」に負けじと、たくさんのごみを持ち帰りました。学校内だけでなく、いつもお世話になっている出島地域の環境美化にも、積極的に取り組んでいきます。



□ 水泳指導スタート

5月8日（月）から水泳指導が始まりました。待ちに待っていた児童生徒も多く、プールの中至る処から水しぶきと歓声が挙がり活気にあふれていました。水温と室温は年間を通じて30℃前後に設定しています。水泳の指導は安全と健康管理に十分に留意しながら11月10日（金）まで行います。



□ 「献血支援活動」へ参加

5月21日（日）基町クレド前で、広島中央ロータリークラブ主催の「第8回献血支援活動・マイカー乗るまあデーPR活動」があり、高等部の生徒6名が参加し、作業学習で作ったクッキーとマドレーヌを活動に参加された方々へ提供しました。毎年御寄付をいただいています中央ロータリークラブ様からのお願いで第5回から参加させていただいています。生徒たちは社会に貢献する貴重な体験をすることができ、大きな達成感を感じていました。

小学部第3学年の水泳指導→

クッキーとマドレーヌを献血された方に提供する高等部生徒→



□ 広島市障害者陸上競技大会で輝く「青春の汗」

5月14日（日）、エディオンスタジアムで「第14回広島市障害者陸上競技大会」が行われ、2名の中学部生徒、21名の高等部生徒が、「チーム市立特支」として参加し、50m走、100m走、ソフトボール投げ、幅跳び、走り高跳びなどの競技で多くのメダルを獲得しました。最後を飾るリレーにも2チームが出場し、2チームとも圧勝！リレーを制したのは初の快挙でした。「練習は裏切らない」週2日、スクールバス発車後に練習を重ねた成果でした。参加した皆さん、お疲れ様でした。送迎に御協力いただいた保護者の皆様に感謝申し上げます。



跳んで！



投げて！



走って！

□ 中学部第3学年「修学旅行」

中学部第3学年は、5月24日（水）～26日（金）に、北九州へ修学旅行に行きました。39名の生徒が参加し、一人の病気・けが人もなく元気に帰ってきたことを何よりもうれしく思います。心配された天候も活動に支障なく初めての地引き網と捕れた魚を夕食で食べるという体験を始め3日間の活動を終え、広島駅に戻って来た生徒の心地良い疲れとともにやり切った満足感や自信あふれる表情を見ると修学旅行の目的である、一人一人が友達と活動をし、感動を共有する喜びを味わうこと、新しい経験を通して生活経験を更に広げることができたのだと確信できました。同行いただいた医師、看護師、修学旅行に向けて細心の注意を払ってくださった保護者の皆様に深く感謝申し上げます。



地引き網体験「大きい！」



スペースワールド

○ 御来校いただいた方々（教育相談での見学は除いています。）

日付	団体名等	人数
4月25日（火）	広島市財政局 手島信行局長、松井勝憲次長他	8名
5月18日（木）	広島大学大学院教育学研究科 竹林地毅准教授他特別専攻科学生	18名
5月25日（木）	広島県特別支援学校認定資格協議会流通・物流部会	23名

5月29日（月）	広島大学大学院教育学研究科教職開発専攻 鈴木由美子教授他学生	22名
----------	--------------------------------	-----